

村の魅力たっぷりの料理が並んだ郷土料理を楽しむ会

村では、「まめで達者な村づくり」事業を通して、新たな産業（生産・加工・販売）づくりや地産地消、食育の推進などの成果をあげています。「食」の安心・安全が人々の関心となっており、この事業をさらに発展させるため、村から生まれる豊富な有機資源を活用した「ゆうぎの里づくり」をすすめています。その一環として、毎年実施しているのが「郷土料理を楽しむ会」です。

今年の郷土料理を楽しむ会は十一月二十六日、村公民館で行われ、村内外から多くの参加者で賑わいました。会場には、村内で生産された農産物をふんだんに使った料理のほか、学校給食センターが平成二十二年度に子どもたちから応募した「大豆を使った給食レシピコンテスト」の入賞作品や山際食彩工房（会津若松市）の代表を務める山際博美シェフの創作料理、特産さがわ合同会社の米粉を使ったパン、鮫川たんぼぼの家のギョウザやうどん、アイディア料理コンテスト入賞作品などが会場に

ばいに並び、参加者は思い思いに鮫川村の「食」を堪能していました。

郷土料理を楽しむ会の料理は、村食生活改善推進員「ひまわりの会」（阿久津澄子会長）や落合里づくり協議会（本郷公市代表）、余所内山ぼうし会（関根のぶ子代表）などの団体が調理を担当し、村の安心・安全な食材を使った料理が提供されました。

楽しむ会ではコンテストなどの入賞者を表彰

また、毎年行われている「アイディア料理コンテスト」や今年初めて実施された「花まめコンテスト」、「口・歯に関するコンクール」の表彰式も行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。

このうち、「アイディア料理コンテスト」「花まめコンテスト」の審査は十一月十七日に行われ、「アイディア料理コンテスト」に十九点、「花まめコンテスト」には十七点が応募され、厳正な審査が実施されました。入賞した作品や受賞者は以下のとおりです。

「クローズアップ」郷土料理を楽しむ会

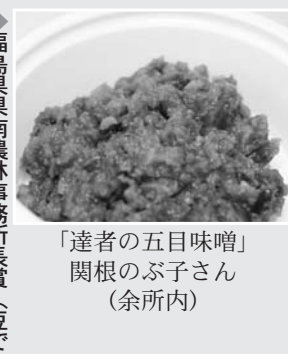
食を生かして

元気な村に



① 入賞者表彰式
② アイディア料理コンテスト
③ 花まめコンテスト
④ 郷土料理を楽しむ会

村アイディア料理コンテスト入賞者
テーマ「ごはんに合うおかず味噌」



「達者の五味噌」
関根のぶ子さん
(余所内)

◆ 鮫川村長賞（最優秀賞）

◆ 福島県南農林事務所長賞（豆で達者な村づくり奨励賞）
「おふくろの豆をほろ味噌」我妻幸子さん（渡白）

◆ 鮫川村商工会長賞（優秀賞）
ブルーベリーみそ清水駿介さん（業貫）

◆ JA東西しらかわ鮫川支店長賞（優秀賞）
「なんでも合っちゃおう」じゃん醬（じゃん）味噌 塩田恵美子さん（銚木田）

◆ 福島民報社賞
「野菜味噌」我妻トシ子さん（渡白）

◆ 福島民友新聞社賞
「チーズみそ清水恵子さん（業貫）

◆ 審査員特別賞
「大豆づくし」これでもかみそ」青生野小学校六学年
「ちよこつとかけてみそ」修明高鮫川校三年フードデザイン

◆ 栄養満点おかずみそ」大平啓子さん（二反田）
「長寿味噌」齋須信子さん（新宿）
「コーゲンみそ」清水爽佳さん（業貫）

◆ 古今ヒザ・だっばい」進士由美子さん（業貫）
「イタリアンみそ」秋山潤さん（業貫）
「カレーみそ」清水恵子さん（業貫）
「ぶた肉とヒリ辛みそ」のサンドurai」根本良子さん（岩野草）
「キャベツみそ」小林圭輔さん（業貫）

◆ 「簡単とろみそ」齋須信子さん（新宿）
「花まめ」コンテスト入賞者

◆ 鮫川村長賞（最優秀賞）

「白いんげん豆」石井トクさん（中沢）
「白花生」舟木ミツ子さん（寅卯平）
「紫花生」大平キヨ子さん（二反田）
「紫花生」関根洋子さん（水口）
「紫花生」関根まさえさん（西野内）
「紫花生」関根悦子さん（水口）
「うすら豆」関根のぶ子さん（余所内）
「白花生」関根洋子さん（水口）
「紫花生」関根まさえさん（西野内）
「紫花生」関根悦子さん（水口）
「うすら豆」石井洋子さん（遠ヶ竜）
「金時豆」関根悦子さん（水口）

◆ 口・歯に関するコンクール入賞者

◆ むりえ 標語部門

◆ 鮫川村長賞：鈴木修希くん（鮫川小五年）
◆ 教育長賞：武藤圭太くん（鮫川小二年）
◆ 生田目大輝さん（鮫川中一年）

◆ 書写部門

◆ 鮫川村長賞：鈴木修希くん（鮫川小五年）
◆ 教育長賞：前田桜さん（鮫川中三年）
◆ 古館美沙さん（鮫川小四年）

◆ 絵画・ポスター部門

◆ 鮫川村長賞：長井萌さん（青生野小六年）
◆ 教育長賞：小森和佳子さん（鮫川小五年）
◆ 薄井歩さん（鮫川中一年）



「紫花生」
生田目恵美子さん
(大久保)